

【質疑応答概要】 ※【質疑応答全文】から3月28日に訂正しました。

【質問】 R3.9.6の市内の飲食店からの通報はどういった内容か？

（回答）（本庄市からの回答については、（回答）とのみ表示）

「お子さんと母親、一緒に住んでいる男女、の4人で店に来られ、お店には1～2時間滞在しています。そのお子さんは、正座をさせられ同居している男性から、強く説教を受けており、その間食事も与えられていない。お店に来るたびに怒られている。母親は、そのお子さんが怒られている光景をスマホで撮っている。児童虐待にあたるのではないか？」というものです。

【質問】 通報があってから、児童相談所の方で定期的にこのご家庭と接触していたということはあるのでしょうか？

（回答）（熊谷児童相談所）

児童相談所が、定期的に接触したということはありません。この事件が起こった後、基本的には市で保育園へ見守依頼をしていただくということでお願いをしておりました。

【質問】 「同居人男性」について、飲食店からどのような情報がありましたか？

（回答） 飲食店からは「●●」という名前をきいたという程度でした。保育園からの情報で、「●●●●●」という名前を確認しました。

【質問】 保育園からはどんな情報がありましたか？

（回答） 「「●●●●●」という方がお母さんと一緒に住んでいるらしい」という情報を聞きました。母親からは「●●●●●」という名前を聞いたことはありません。

【質問】 他に●●という名前が出ていますが、情報を得ていましたか？

（回答） 得ておりません。

【質問】 9月7日に知人宅で同居していると母親本人が言っていますが、この家に身を寄せたという理由を本人は何か言っていますか？

（回答） 母親からは知人宅の住所については、教えられないと言われました。

【質問】 母親は子どもをかわいがっていたと言っていますが、保育園で話を聞いたときにそういう認識であったのですか？

(回答)市として、その当時とその後何度か確認し、そして今回の事件があった際にも保育園に確認をしております。

【質問】 保育園との話し合いの場に実母もいたということですか？

(回答) 保育園から聞き取りを行った後に、母親が保育園に迎えに来る時間にあわせて面談を行いました。

【質問】 飲食店で母親が動画を撮っているのを、周囲が止める様子もないといった情報があつたうえで、虐待の兆候があつたとみられないと判断に至った経緯については？

(回答) 母との面談後、定期的に本児の登園状況や園での様子を伺っていました。その都度確認をしておりましたが、保育園が把握している範囲では、お子さんの生命や安否に係るような兆しはなく、元気に登園しているということを聞き取っていました。その過程で保育園から母親はお子さんを非常にかわいがっている印象を受けていると伺っております。

【質問】 市が知っている虐待の情報は他にはなかったのですか？例えば保育園にあざを作ってくるということはなかったのですか？

(回答) あらためてそこも確認しましたが、無かったということです。

【質問】 飲食店の通報と同時に保育園から市役所の方へ連絡があつたということですがそれはどのような内容でしたか？

(回答) 飲食店の通報と同様の内容でした。

【質問】 今回、亡くなった児童ですが長男に当たると言う認識でよろしいでしょうか。

(回答) 長男で、お子さんは当該児一人です。

【質問】 飲食店からの通告内容の中に、1 時間程度正座をさせていたとありましたが、実際、市や児童相談所としては、正座をさせているというのは認識できているのですか。

(回答) (熊谷児童相談所)

報告の限りで、市がお母さんに会って、直接やりましたということは確認しております。

【質問】 正座をさせているというのは、定期的にさせているということなのですか？それとも、そこまでは確認できていないですか？

（回答）（熊谷児童相談所）

その時はそのようにやっていたということで、これはしつけの一環であるということで、定期的にやっていた可能性は大だと思われます。そのようなことは絶対にしないでくださいというように市が指導したということです。

【質問】 お子さんの方からもお話を聞けていますか？

（回答） 話は聞いていません。

【質問】 母親から、正座させたという話を聞いたということで良いですか？

（回答） そうです。事実確認を行ったということです。

【質問】 そのほかにしつけでこういうことをされたというようなことは聞いていますか？

（回答） そういった情報は聞いておりません。

【質問】 母親の言葉としてしつけの一環であるということが出たという認識で間違いないですか？

（回答）（熊谷児童相談所）

そうです。

【質問】 9月6日の飲食店からの通報で、強く叱責していた人が誰かということわかりますか？

（回答） 飲食店からの情報提供により、男性というお話を受けております。

【質問】 飲食店は、市の方に通報する前に、保育園に連絡してるという理解でよろしいですか？

（回答） そうです。

【質問】 飲食店はこの子が通っている保育園を知っていたということですね？

（回答） そうです。

【質問】 令和3年9月以降に、市と児童相談所さんの方が母親と面談したのはそれぞれ何回ずつでしょうか。

(回答)面談したのは市のみです。回数は2回です。

【質問】9月7日に保育園で市の担当者が母親と面談をし、児童相談所や保育園と情報を共有して、虐待等は認められないとした後は、基本的には保育園に状況を見てもらったということでよろしいでしょうか。

(回答)保育園に見守り依頼し、何かあればすぐに連絡をしていただくようお願いをしたところです。なお、市は母親にも電話で連絡を取っていましたが、繋がったのは令和3年9月16日と令和4年2月8日の2回です。

【質問】退園届を出して以降、そのあとそのままであったと思うのですが、今回長男が亡くなっているということで、市の対応が現時点で正しかったかどうかの認識はどのようなのでしょうか？

(回答)退園届を出した時に面談し、その後電話をかけていました。ただしつながったのは1回だけです。まず虐待の兆候がみられなかったということ、園への聞き取りをする中で、母子の関係が良好であったことから市としては、虐待が行われているという認識はありませんでした。結果としてこのようなことになってしまったということに対して、市としても本当に何とかしたかった、何とかできなかったのかと、思っております。ただその時点その時点では、やはり正しいと思った判断で対応してまいりました。

【質問】「●●」が叱責をしていたということですが、「●●」自身に接触したことはないのですか？

(回答)母親はどこに身を寄せているかということも一切言わず、市が「●●」に接触することも強く拒んでいました。

【質問】親子がどこにいるのかを市は把握していなかったのですか？

(回答)住民登録している場所に住んでいないことは確認していました。また、保育園からの情報の「●●●●●」については本庄市本庄3丁目に住民登録があることは確認しましたが、本人の特定はできませんでした。

【質問】市は訪問する必要があるという考えでしたか？

(回答)保育園の通園状況や児童の状況、母親が「●●等」の情報を一切言わず、身を寄せていたと思われる家の訪問を強く拒んでいることから、訪問自体が難しい状況、できなかったと認識しております

【質問】先ほど虐待の兆候はなかったということですが、お子さんと市が直接面会することはなかったのですか？

（回答）母と面談をした9月7日に保育園でお子さんと直接会っております。そこではくわしいことは聞くことはなく、声かけ程度の話しをしました。特に気になる点はありませんでした。

【質問】要保護児童対策地域協議会の対象となっていましたか？

（回答）対象家庭ではございませんでした。

【質問】保育園に見守りをお願いしていたということですが、それは定期的な報告を求めるものでしたか？

（回答）定期的ではなく、何か変わったことがあった際に、市へ連絡してくださいという依頼をさせていただいておりました。

なお、市からも保育園に対し、9月、10月、1月21日に登園状況やお子さんの状況を確認していました。

【質問】母親とのやりとりは、何度か電話かけて通じたのが2回ということですか？

（回答）そうです。

担当職員とすると母との関係が切れてしまわないよう、母との信頼関係を維持していくことが大切と考えています。あまり強い対応をすると母の方が市から逃げてしまうというケースが考えられますので、そこは慎重な対応になります。

【質問】今年の1月20日に母が来所し、保育園を退所する手続きをとった際に「長男は大阪の実家に行って元気だ。」と言っていました。その時母親は実家が大阪の和泉市にあると言っていたのでしょうか？

（回答）そうです。和泉市が母親の実家になります。

【質問】転居の手続きが遅れているということで、和泉市へ照会をしたら転居の実態がないということでしょうか？

（回答）そうです。

【質問】市が最後に母親に確認をとったのは2月8日ということでしょうか？

（回答）そうです。

【質問】 2月8日以降は、特段母へは連絡をとらず、2月18日に和泉市へ照会を行い3月2日に実態がなかったということで本庄警察署の方へ届けたということでしょうか？

(回答) 2月8日以降は、母へ連絡をかけ続けておりました。ただ母からは折り返しの連絡がない状況が続いていました。

【質問】 親子が住んでいたという住所へ訪問していたということですが、住民台帳上の住所に親子はいつから住んでいたのでしょうか？

(回答) 熊谷児童相談所の資料によると、令和2年4月18日から住基上の住所に定めておりました。

それでは、これで記者会見を終了させていただきます。本日はお疲れさまでした。

(市長) お忙しい中ありがとうございました。いずれにいたしましても警察署の捜査が進みまして、事件の全容が早く解明されますこと、二度とこのような事件が起きて欲しくない、起きてはならないと思っておりますので様々な角度からなぜこんなことが起きたかを、これを解明した上で、社会全体で考えていかなければならないと、本庄市としてもそのためのこれからもご協力をしていこうとこのように考えております。本日は誠にありがとうございました。